



餅を持ち上げ競い合う「餅さし」(6ページに記事掲載)

- 2ページ 市長所信表明
- 6ページ うんなん日和
- 10ページ 雲南病院だより
- 14ページ わが家のHOPE
- 18ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 32ページ イベント情報 ほか



尾原ダムクレスト点検 見学・講演会 (8ページに記事掲載)



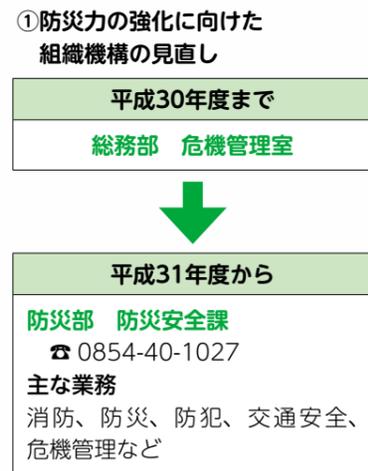
チャレンジにやさしいまちづくりをさらに加速します

平成31年度 雲南市長所信表明

速水市長は雲南市議会3月定例会の開会にあたり、本市ならではの魅力を活かし、地方創生に向け、定住促進や人を呼び込む施策を粘り強く取り組み、「課題解決先進地」をめざす平成31年度の市政運営における基本的な考え方を述べました。

「安全・安心なまちづくり」に関する取り組み

「危機管理こそ行政における最大の課題」と認識しています。市は防災力の強化を図るため組織機構を見直し、4月より新たに「防災部」を設置しました。有事の際は、迅速かつ的確に対応します。



また、災害時における停電や断線を想定した無線システムの導入が防災・減災対策の向

「活力と賑わいのあるまちづくり」に関する取り組み

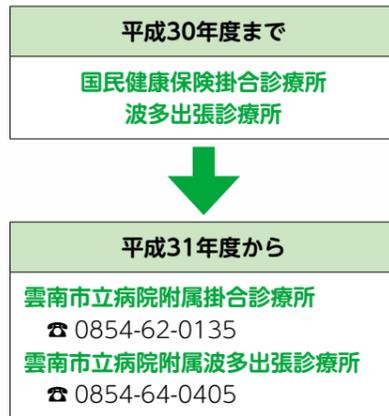
中心市街地における新たな商業施設（仮称）SAKURAMARU「SAKURAMARU」が、今年夏にオープンする運びになりました。

国民宿舎清風荘の改築整備については、8月末の完成に向け工事を進めており、今年秋のリニューアルオープンをめざします。
JR西日本の豪華寝台列車「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」は、平成29年6月運行開始から今年1月末までの間、約1400人の

お客様にお越しただき、立ち寄り観光地はもとより、市民の皆様が温かいおもてなしがお客様の大きな感動を呼んでいます。また、立ち寄り地への観光客も増加しています。
雇用の受け皿となる企業団地の整



②掛合診療所の雲南市立病院との経営統合



上に不可欠であるため、防災情報伝達の多重化を目的に無線システムの2020年度の整備に向け、今年度より実施設計に着手します。雲南市立病院改築事業については、平成27年11月から進めてきた全ての工事が完了し、9月にグランドオープンする予定です。また、掛合診療所を市立病院に経営統合し、4月より「雲南市立病院附属掛合診療所」ならびに「雲南市立病院附属波多出張診療所」として開所し、地域医療の充実を図ります。

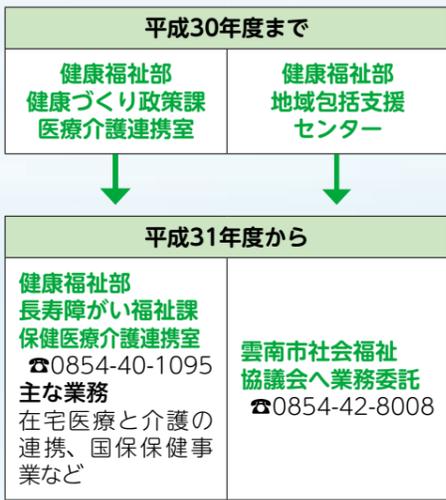
備に向け、平成29年10月より神原企業団地の造成工事に着手し、早期完成に向け事業を推進してきましたが、今年度後半に竣工ならびに分譲開始を行う予定です。

「健康長寿・生涯現役を全うできるまちづくり」に関する取り組み

2020年度からの5カ年を新たな計画期間とする雲南市総合保健福祉計画を今年度中に策定し、子どもから高齢者まで、保健・医療・福祉における包括的な取り組みや持続可能な地域づくりを進めます。

このため、地域包括ケア推進に向け組織機構を見直し、4月より「保健医療介護連携室」を健康福祉部長寿障がい福祉課に新設します。併せて、地域包括支援センターの業務を雲南市社会福祉協議会に委託し、市との役割分担を図りながら各種関係機関との連携協働のもと、積極的に取り組みを進めます。

③地域包括ケアの推進に向けた組織機構の見直し



また、身体教育医学研究所うんなんの専門性を活かし、子どもから高齢者まで多世代にわたる適切な

「みんなで築くまち」に関わる政策

地域と行政の今後のあり方……
昨年11月に、地域と行政の今後のあり方について、合同検討プロジェクトチームでとりまとめたので、今後担い手の育成・確保対策など喫緊の課題の解決に向け地域との協議を重ねます。

また、昨年度は地域円卓会議を、防災や地域の担い手確保などをテーマに4回開催しました。地域との協議を踏まえ、引き続き意見交換を行う機会を設け、学び合い・高め合いができるよう取り組みます。
交流センターの整備……

春殖交流センター建設工事については、1月22日に建物本体が完成しました。今後、既存建物の解体撤去や外構工事、駐車場の整備等を行い、今年秋頃に事業全体を完了する予定です。
さらに、久野交流センターを旧久野幼稚園園舎に移転する方向で検討を進めており、今年度より改修

工事の設計業務に着手します。

「安全・安心で快適なまち」に関わる政策

環境政策……
「雲南市環境基本条例」については、昨年末からパブリックコメントを行い、3月4日に開催した雲南市環境審議会の答申を踏まえ、3月議会に条例案を提出しました。
市民・事業者・行政が連携、協力し、これまで以上に環境の保全と創造に協働で取り組みます。

JR木次線と沿線地域の活性化に向けた取り組み……
1月29日に雲南市、奥出雲町および松江市とそれぞれの議会の代表者が石井啓一国土交通大臣に面会し、木次線は生活に欠くことのできない重要な鉄道路線であり、安易に廃止されることがないよう強く要望しました。



また、1月31日には木次線強化促進協議会として、JR西日本米子支社を訪問し、木次線の存続ならびにトロッコ列車の更新について要望を行いました。

雲南市消防団の組織再編.....
近年、少子高齢化や人口減少に伴い、消防団員の確保が困難になりつつある中、持続可能な消防団組織の構築に向け、5年先、10年先を見据え、地域の実情に即した方向付けや消防力の低下を招かないことを考慮した組織再編の検討を進めてきました。今後、4月から随時体制の見直しを図りつつ、全体の定員を含めた再編計画を整備し、2021年4月の新組織体制への移行をめざします。

「支えあい健やかに暮らせるまち」に関する政策

放課後児童クラブの整備

放課後児童クラブのサービスマグが無い小学校区の解消に向け、西小学校区で建設を進めていた「西児童クラブ」施設が完成し、4月より社会福祉法人たん



西児童クラブ

ほばに運営を委託し開所します。さらに、吉田小学校児童の掛合児童クラブへの移送サービスも4月より開始できるよう環境を整備しました。

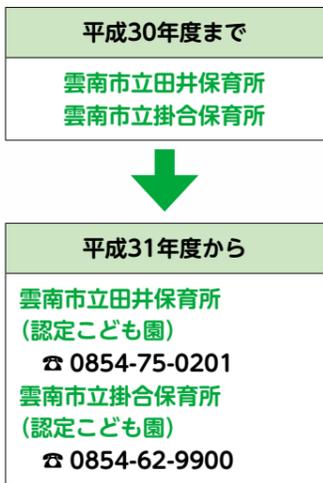
加えて、大東小学校区の「ちゃれんじクラブ」は、現在、元大東幼稚園園舎を活用していますが、施設の老朽化が進んでいるため、今年度到大東小学校グラウンドの一角に新たな施設の整備を進めます。

公立保育所の保育業務委託と認定こども園化.....

公立保育所の保育業務委託については、保育サービスの充実を図るため、これまで比較的大きな保育所である「大東保育園」「かもめ保育園」「三刀屋保育所」「掛合保育所」について業務委託を進めてきました。これに加え、今後、新たに「加茂こども園」「斐伊保育所」「吉田保育所」「田井保育所」の4施設の保育業務委託を進めます。

なお、4月より、「田井保育所」と「掛合保育所」については、認定こども園へ移行し運営を開始します。

④公立保育所の認定こども園への移行



木次こども園建設事業

現在、2歳児までと3歳〜5歳までのお子さんの施設が離れている木次こども園について、安全・安心で充実した教育・保育環境を確保するため、0〜5歳児の一体化施設の整備に向け取り組んでいます。今年度用地の確保と敷地の造成工事を進め、

2020年度に園舎建設を行い、2021年4月の新園舎開園をめざします。

第2期雲南市子ども・子育て支援事業計画の策定.....

幼児期の教育・保育および地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するため、平成27年度から5年間の「雲南市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、さまざまな取り組みを進めています。

今後、保護者のニーズ調査や関係団体への調査結果を基に、子ども・子育て会議で議論をいただき、今年度中に2020年度から5年間の新たな事業計画を策定します。

「ふるさとを学びましょ」に関する政策

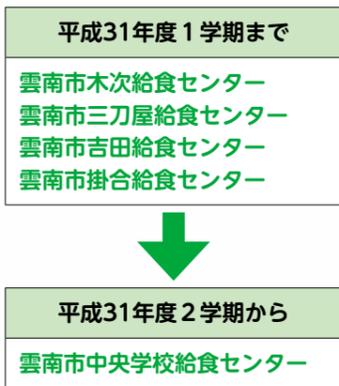
4次雲南市教育基本計画の策定

基本計画の策定委員会を設置し、これまでの取り組みの評価を踏まえ、魅力ある教育の推進に向け、今年度中に2020年度から5年間の新たな基本計画を策定します。

統合学校給食センターの整備

木次・三刀屋・吉田・掛合の4つの給食センターを統合する学校給食センターの整備については、昨年6月に建設工事に着手し、今年度の2学期からの供用開始をめざし取り組めます。

⑤統合学校給食センターの整備



林業の振興

森林経営管理法の施行に伴い、今年度より森林環境譲与税が交付されます。また、「新たな森林管理システム」の円滑な実施に向け、これまで県に対し要望していた推進組織が4月1日に設立されました。新たな制度の運営に向け森林管理の実践的な職員研修を行うほか、森林環境譲与税を有効活用し、市内の森林状況の把握や森林所有者の意向調査に取り組めます。

加えて、市内で6基の木質チップポイラーが稼働していますが、木質チップの供給を安定的に進めるため、チップ用の原木を自然乾燥するための一時保管場所として、今年度雲南吉田インターチェンジ付近にストックヤードの整備を進めます。

行政経営

大東総合センターの移転

老朽化している大東総合センター庁舎を、現在の「大東健康福祉センター」に移転整備する改修工事は3月に完了し、移転後の開所を連休明けの5月7日に予定しています。

公の施設の使用料の見直し

使用料の見直しについては、おおむね5年を基本に見直しを行うこととしており、昨年度見直し作業を進めてきました。

受益者負担の原則のルールによる使用料の算定を行った結果に基づき、10月使用分から使用料を引き上げたいと考えています。

所信表明の詳細については、市ホームページをご覧ください。

永井隆記念館施設整備事業

施設の老朽化に伴い、現地での建替えを進めている永井隆記念館の整備については、昨年度に実施設計を完了し、今年度から建物本体の建設工事に着手します。

新たな施設は、2021年4月のオープンをめざし整備に取り組めます。



サッカーを通じた魅力ある教育環境の創出に関する取り組み

日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）の下部リーグとして位置付けられるアマチュアリーグである「JFL（日本フットボールリーグ）」に昇格した松江シティFCは、高校生年代のチームを2021年4月に設立される予定であり、昨年8月に同クラブより雲南市を活動拠点にしたいとの要望を受けていました。

市内の小中学生のサッカー人口が近年増加していること、高校の魅力化や地域の活性化にも寄与すると期待できることから、3月7日に要望を受け入れる回答をしたところであり、実現可能な受入体制とするための調査を今年度から進めます。

「挑戦し活力を産みだすまち」に関する政策

食の発信推進事業

食の発信推進事業については、生鮮野菜や農産加工品の販売事業と、米や乳製品を使用した食品加工事業を事業の柱とし、いちごの収穫が体験できる



2/22(金) 行政相談出前教室

「みんなの声が街をかえる」と題した行政相談出前教室を加茂小学校で行いました。

この教室は、小中学校等の児童・生徒の日常生活と行政のかかわりを通して、行政相談（委員）制度について説明し、身近な行政相談事例を紹介することによって、行政についての理解や行政への参加意識を高めるため平成27年度から県内で開催されており、市内では昨年度に続いて2回目の開催となります。

出前教室には加茂小学校6年生の児童が参加し、島根行政監視行政相談センターの職員から「行政の役割」、「大雨による災害対策」など、児童に身近な課題を取り入れて説明を行いました。

行政相談委員の井田敬三さん（加茂町）、木色健二

さん（木次町）、高尾正治さん（三刀屋町）から実際に相談で改善した事例を紹介しました。



▲出前教室の様子



まちの話題を
紹介します



雲子ちゃん

うんなん日和

2/19(土) スポーツ鬼ごっこ体験会

スポーツ鬼ごっこ体験会が雲南市スポーツ少年団の主催により大東公園体育館で開催され、団員、スポーツ少年団関係者ら約150人が参加しました。

参加した団員たちは、チームに分かれてスポーツ鬼ごっこを楽しみ、同世代の団員と交流し友情を深めました。



▲スポーツ鬼ごっこを体験する参加者たち

スポーツ鬼ごっことは

一般社団法人鬼ごっこ協会が開発したスポーツ的な要素を盛り込んだ鬼ごっこで、従来の遊びの鬼ごっこに戦術や戦略を要するルールを加えた新しいスポーツ競技。子どもたちにコミュニケーション能力やチームワーク、勝負意識を身につけてもらうことを目的とし、子どもから大人、高齢者まで幅広い世代に親しまれている。



2/22(金) 雲南市優良建設工事表彰式

雲南市では、平成29年度に施工された建設工事等の中から優秀な工事を選定し、施工技術の向上と適切な施工の確保を図る目的で、優良建設工事表彰を行いました。

一般土木・建築工事・設備工事から選ばれた11件の工事（下記一覧）の施工業者の代表者と工事の主任技術者等に対し、速水市長から表彰状を贈りました。



（順不同）

部 門	工 事 名	施 工 業 者
一般土木	大東ふれあい運動場整備事業 大東ふれあい運動場陸上競技場改修工事	雲南建設 株式会社
一般土木	起債道路整備事業 市道猪尾線道路改良工事	株式会社 常松土建
一般土木	公共土木施設災害復旧事業 平成29年災第327号 多根坂線道路災害復旧工事	有限会社 香川建設
一般土木	上久野地区水道整備事業 上久野地区水道施設新設工事	株式会社 植田建設
一般土木	道路施設整備事業 市道春石1号線道路整備工事	株式会社 植田建設
一般土木	社会資本整備総合交付金事業 市道佐世線（下佐世工区）道路改良工事	有限会社 日野建設
一般土木	起債道路整備事業 市道土手内線道路改良工事	株式会社 都間土建
建 築	庁舎施設整備事業 掛合総合センター・交流センター建設工事（建築主体）	梅木建設・中澤建設特別共同企業体
建 築	大東図書館施設整備事業 大東図書館整備（建築主体）工事	有限会社 山根建設
設 備	庁舎施設整備事業 掛合総合センター・交流センター建設工事（機械設備）	新和設備・木次設備特別共同企業体
設 備	庁舎施設整備事業 掛合総合センター・交流センター建設工事（電気設備）	島根電工・神州電気特別共同企業体



▲優良建設工事表彰を受賞された皆さん

2/17(日) 餅を持ち上げ競い合う「餅さし」

吉田町上山の善福寺で恒例の「餅さし」行事が行われ、県外からの参加もあり多くの観客でにぎわいました。

この「餅さし」行事は、天保11年（西暦1840年）から始まり、今日まで約180年も続いている伝統行事で、約44kgの大小2つの餅を片腕で何回持ち上げられるかを競うもので、市の無形民俗文化財にも指定さ

れています。

餅は地元の皆さんにより午前0時過ぎに「とぎの声」を上げながら、上山の集落センターから寺の観音堂まで運び、13時から行われた「餅さし」行事では、参加者が順に大きな餅を担ぎ、回数を競い合いました。



▲優勝した川角さん(写真右)



▲餅を持ち上げる草光さん

結果は次のとおりです

優 勝 川角 大輝さん（吉田町上山）

準優勝 草光 悠輔さん（吉田町上山）

2/21(木)
3/3(日)

春殖交流センター開所式・竣工式

老朽化が顕著となった春殖交流センターの建て替え工事が完了し、2月21日に開所式、3月3日に竣工式を行いました。

新しくなった交流センターには、展示や交流スペースに使用できるようホール、上代タノ先生やコウノトリの資料を置く図書室などを整備しました。



▲あいさつをする石川会長

春殖地区振興協議会 石川幸男会長は「地域の拠点である交流センターの充実した施設を活かしながら、魅力のある地域活動・地域づくりに励んでいく」とあいさつをされました。



▲テープカットの様子



2/24(日)

雲南神楽フェスティバル

第14回雲南神楽フェスティバルが木次経済文化会館チェリヴァホールで開催され、市内で活動する9団体が舞を披露されました。

来場した約450人の観客は出雲神楽の幽玄な舞を鑑賞しました。



▲西日登神楽社中による「国造」



▲深野神楽社中による「八戸」



3/2(土)

尾原ダムクレスト点検 見学・講演会

尾原ダムクレスト点検 見学・講演会 in さくらおろち湖が尾原ダムで行われ、多くの家族連れなどでにぎわいました。

今年はクレストゲート点検に合わせて、普段立ち入れない272段もあるフーチング階段やクレストゲートのすぐ側にある階段も特別に解放されました。

また、しまねっこなど流域ご当地キャラのダンスステージでは、来場した子どもたちと一緒にダンスで盛り上がりました。

そして、ダム講演会ではダムマニアでダムライター

の宮島 咲さんを招き、「ツウになる! ダムのおはなし」と題して講演をしていただいたほか、来場者に尾原ダムカードの配布や限定ダムカレーの販売も行われました。



ダム講演会の様子



市長コラム

サッカーを通じた雲南市の魅力化と地域づくり

されました。

理由には「雲南市には豊かな自然環境、温かい地域のコミュニティ、そして高校生が伸び伸びとサッカーや学業に打ち込むのに素晴らしい環境があり、ユースチームの活動拠点として県内で最もふさわしい地域であること」とされています。

その要望書に対し、本市のサッカー競技の更なる普及や市内の高校魅力化はもちろんのこと、雲南市の魅力化にもつながると判断し、「今後、松江シティFCユースチーム設立に向けて誠意をもって対応する」と今年2月に回答し、3月議会でそれを可能とするための調査費を認めていただきました。

松江シティFCからは「まず、中国地方で唯一Jチームのない鳥根県から早い段階でJリーグに参入したい。そのため、今後は雲南市や松江市だけでなく県全体で応援してもらえるチームをめざし、できるだけ地元選手の活躍やスタッフで戦っていききたい。そのためにはユースチームを設立してトップチームに上がっていくシステムを確立し、選手を育成、強化していきたい」との考えを伺いました。

今後、ユースチーム設立までの対策として、「グラウンドの確保、ユース生徒を受け入れる高校とFCとの関係の構築、ユースを支える地域の支援・協力体制のあり方」などが大きな柱であると考えています。

Jリーグの理念は「地域密着」とされています。身近な例として、広島に本拠地を置くJ1のサンフレッチェ広島は、安芸高田市にユースの活動拠点を設けています。広島市をホームタウン、安芸高田市はマザータウンと位置付けられ、サッカーを通じた地域づくりを展開されており、雲南市からも近いところですので、視察研修により先進地の事例を学びたいと考えています。

ユース生徒の高校への受け入れは、2021年4月からですが、近年市内中学生が市内の高校へ進学する傾向が強まっていますので、高校とユースの関係構築は更なる追い風になるものと期待しており、9月中には調査結果を出したいと存じます。



▲松江シティFC 2019キックオフパーティーであいさつをする速水市長

3/10(日)

木次図書館開館25周年記念式典

木次図書館が開館して25周年を迎え、記念式典を開催し関係者など約30人が参加しました。

木次図書館は平成5年に現在の場所で開館し、平成16年には児童館を増築して現在に至ります。

式典では、これまでの図書館のあゆみを紹介した後、「はじめの一歩の会」代表の小田川美由紀さんによる絵本や小道具などを使わず「ことば」だけで語るストーリーテリング『いっすんぼうし』の実演があり、出席者はお話の世界に引き込まれました。

午後からはJICAの協力を得て「世界の国を楽しく知ろう!」と題したイベントを開催し、スパイスを通して雲南市とスリランカについての理解を深めました。

70人を超える来場者は、クイズや缶バッジづくり、キリテー（スリランカの紅茶）の試飲などを楽しみました。



▲ストーリーテリングをする小田川さん



雲南病院だより

退任のごあいさつ



病院事業管理者

松井 謙

謹啓 立春の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私事ですが平成31年3月31日をもって病院事業管理者を退任する運びとなりましたので一言ごあいさつ申し上げます。

振り返れば岡山大学整形外科教室からの派遣で最初は27歳から29歳の2年間、そして38歳のときに再び雲南市にご縁をいただきました。通算34年間この地域の皆様にお世話になりました。医師としての

みならず、1人の人間としてこの地域でたくさんの方々のご縁を結ぶことができました。その温かいご縁のおかげで助けられ、そして、育てられ、成長させていただいた人生が送れたことは本当にありがたく思います。

また、雲南市立病院初代事業管理者として8年、いろいろ困難もありましたが同じく退任する秦和夫副管理者の無私無欲の補佐無くしては乗り越えることができない事案もたくさんありました。

もちろん、大谷順院長をはじめとする職員一同の支え

も大変力となりました。おかげで新本館棟建設の大事業もグランドオープンはまですが一応の目途をつけることができました。

4月からは大谷事業管理者、西英明院長体制になります。現大谷院長とは8年間、運営方針を相談しながらやってまいりました。政策医療を行う自治体病院としていわゆる弱者の方々（交通手段のない方、身寄りの少ない方など）に優しい病院づくりを信条に運営を続けてくれるものと思っています。さらに、住民の方々と一緒に

に病院づくりをしていくことが地域医療の最も重要な点であることを大変理解してくれています。自治体病院としてより一層の地域住民の方々への貢献を期待しています。

現西統轄副院長は同じ整形外科医で、過去に平成記念病院での勤務経験もあり雲南地域のことをよく理解している医師であります。さらに、島根大学整形外科教室の内尾祐司教授とは同期であり、大学と共同しながら私の後任としてこの地域の整形外科医療をより充実させていた

だけると確信しています。島根大学派遣の初めての病



新本館棟開院セレモニー

院長として人脈を生かしてさらなる医療の充実を期待しています。

私と秦副管理者と同様に新しいリーダーへのご支援を賜りますようお願い申し上げます。任にあたってのごあいさつとさせていただきます。

第8回 QC活動発表大会



3月2日（土）、第8回目となるQC活動発表大会を開催しました。

当院では、平成22年度より患者さん本位で質の良い仕事や医療を提供するために、病院職員が知恵を出し合い、職場のさまざまな問題を自分たちの手で解決していくことを第一の目標としてQC（Quality Control）活動に取り組んでいます。

今回も院内の9部署（サークル）がそれぞれの職場にあ

る身近な問題や課題を取り上げ、半年間をかけてその解決に向けて業務の改善を行い、その取組成果について発表をしました。

台市で開催されるQC活動全国大会へ出場し、今回の業務改善活動の取り組みを発表します。

例年、業務の平準化やコストの削減に向けたテーマが多い中、今回は昨年3月に新本館棟がオープンし、新しい環境で行う業務で生じた問題点などの改善が主なものでした。

この大会で最優秀賞を獲得したサークルは11月に仙



ひまわりサークル（外来看護科）

審査結果	部門別・部署名	サークル名	テーマ
	医療技術部 リハビリテーション技術科	かめさんサークル	転院時の報告書を書きやすくしよう
優秀賞	事務部 情報管理課	ニコちゃん'Sサークル	外来会計待ち時間を短縮しよう
最優秀賞	看護部 外来看護科	ひまわりサークル	迷わず検査場所にいけるようにしよう！ ～もう迷わない～
特別賞	看護部 4階中央病棟看護科	神楽サークル	入浴時のトラブルをなくそう
	看護部 2階病棟看護科	なでしこサークル	どんな時でも患者様の心に寄り添う気持ちでケアしよう ～忙しいときこそ笑顔を忘れずに～
	医療技術部 栄養管理科	新鮮組サークル	食事セットの間違いをなくそう
	看護部 3階東病棟看護科	よつ葉サークル	転棟時の患者様の荷物を大切に移動しよう
	事務部 総務課・企画財政課	コロボックルサークル	診療に関する情報をタイムリーにとどけよう
	健康管理センター 保健推進課	ポップコーンサークル	検診・人間ドック室に迷うことなく来られるよう案内しよう



看護事例研究発表会

3年目から5年目の看護師による看護事例研究の発表会を、1月29日(火)に行いました。この発表会は、看護師教育の一環として、看護部主催で毎年開催しています。今年度は、6人が発表を行いました。

この事例研究発表会は、臨床における事例に含まれる問題やその解決過程を分析して実践し学び振り返ることと看護部で共有することを目的としています。発表者は、半年から1年かけてそれぞれのテーマに取り組み、所属部署の副部長を中心に、部署のスタッフみんなでフォローし

ました。

発表内容は、退院支援に関すること、緩和ケアに関すること、入院患者さんへの対応に関すること、感染対策に関することなどさまざまです。それぞれがいろいろなテーマに興味を持って取り組んでいました。

今回発表した6人はもちろんですが、部署のスタッフや、発表を聞いていた他部署の看護師も、日々行っている看護実践を振り返り、より良い看護実践につながる学びとすることができました。

院内サロンふれ愛

お気軽にお越しください。

4. 5. 6月の開催日(毎月第2・第4金曜日)

4月12日(金)・26日(金)

5月10日(金)・24日(金)

6月14日(金)・28日(金)

時間：13時30分～15時30分

場所：市立病院 中央棟2階 検診・人間ドック室

問い合わせ：

市立病院 健康管理センター
☎0854-47-7510

院内サロンとは：
病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり情報交換・学習の場です。
参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。

院内サロン「ふれ愛」7周年記念イベントのお知らせ

平成24年4月に開設した院内サロン「ふれ愛」がこのたび7周年を迎えることとなりました。

そこで記念イベントを行いますので、どなたでもお問い合わせの上、気軽に参加ください。

日時：4月12日(金) 13:30～15:30

場所：雲南市立病院 4階大会議室

内容：琴と尺八のコンサート、茶話会

琴：勝部 光子さん
尺八：橋本 啓山さん

雲南市立病院附属掛合診療所として 4月から新しい体制でスタートします

4月より雲南市立病院附属掛合診療所として新たにスタートし、市立病院地域ケア科の医師を中心にこれまで以上に外来診療の充実を図ります。また、訪問診療を拡充し、掛合・吉田地域の医療体制を継続的に確保します。

【診療体制(4月1日～)】

名称	雲南市立病院附属掛合診療所、雲南市立病院附属波多出張診療所	
診療科	内科、整形外科、歯科	
体制	所長……………笠 芳紀 (市立病院地域ケア科医長)	よしりのり
	内科……………太田 龍一 (市立病院地域ケア科部長)	りゅういち
	……………坂口 公太 (市立病院地域ケア科医員)	さかくちこうた
	整形外科(第2火曜日)……………西 英明 (市立病院院長)	にしひであき
	整形外科(第4火曜日)……………遠藤 健史 (市立病院内科医長)	えんどうたけし
	歯科……………高橋 尊史 (附属掛合診療所歯科診療科長)	たかはしただし
	産業医……………大谷 順 (病院事業管理者)	おおたにしゅん

受付時間 9:00～11:00
13:30～15:00

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	笠 芳紀	坂口 公太	太田 龍一	笠 芳紀	担当医	担当医(第2・4)
	午後	笠 芳紀	整形外科外来(第2・4)	太田 龍一	笠 芳紀	担当医(波多診療所)	
歯科	午前	高橋 尊史	高橋 尊史	高橋 尊史	高橋 尊史	高橋 尊史	高橋 尊史(第2・4)
	午後	高橋 尊史	-	高橋 尊史	高橋 尊史	高橋 尊史	

大型連休中の診療について

今年大型連休は10連休となります。

期間：4月27日(土)～5月6日(月)

長期休暇となることや県内他病院の状況を勘案し通常診療日を1日設けます。

診療日：5月2日(木) ※なお、掛合診療所および波多出張診療所は休診となります。

平成30年度 まめなかね川柳 受賞者発表

市の特定健診・がん検診等を身近に感じ、雲南市健康都市宣言を普及することを目的に「まめなかね川柳」を募集したところ、177作品の応募がありました。6歳～90歳代の方まで幅広くたくさんの応募をいただき、ありがとうございました。応募作品の中から健康づくり推進協議会において厳正な審査を行い、入賞作品を決定しましたので発表にあわせ紹介します。

【最優秀賞】

「まめなかね 用はなくても 顔見せに」

持田 茂子さん (加茂町)

選考理由▶高齢者世帯や一人暮らし高齢者が多く、近所の見守り支えあいの大切さを表した句である。



『ご近所同士なにげなく声を掛け合いお茶をすることで、お互い元気になれる』という日常を句にしました。

これら入賞作品については、うんなん健康都市宣言の普及を図るうえで活用していきます。

今年度も実施予定ですので、たくさんの方からの応募をお待ちしています。



【優秀賞】

(3点)

「どげすうだ 迷わずいかや 検診に」

多根 節子さん (木次町)

選考理由▶出雲弁で親しみやすく、リズムカルに検診受診を促す句であることが良い

「買い物も 歩数ふやそと 廻り道」

佐藤 恵子さん (木次町)

選考理由▶日々の生活の中で健康に気を遣っている様子が表現されていることが高評価

「まめなかね 電話の主は 102歳」

宇都宮 房子さん (木次町)

選考理由▶雲南市は長寿の方が多く、100歳をこえても他の人の健康を気遣うところにユーモアが感じられる

近年、科学技術の進歩で生活が便利になる一方で、外遊びや運動遊びなどの機会の減少による子どもの体力低下が問題視されています。そうした中、子どもの心身の健全な成長を支援する教育環境を整える手立ての一つとして、雲南市では、平成24年度から幼児の基本的な体力・運動能力を測定する取り組みを実施してきました。当初4園から開始した測定会でしたが、現在では市内21園で実施しています。今年度は592人の3・4・5歳児が測定会に参加しました。測定項目は、「25m走」「ソフトボール投げ」「立ち幅跳び」「バランス歩行」「柔軟性(ダルマ座り・立位体前屈)」の5つを実施しています。

幼児の体力・運動能力測定



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

今年度の測定の結果を集計すると、雲南市の幼児の体力は、全国平均と比べてもおおむね標準という結果でした。運動不足に陥りがちな中山間地域ですが、雲南市では、各園や家庭・地域で子どもたちが楽しくからだを動かせる環境づくりを進めていることが、標準的な体力を維持する結果につながったと考えています。これからも「からだを動かすことが好き」と思える子どもたちをたくさん育てられるよう、先生や保護者、地域と協力しながら環境づくりを進めていきたいと考えています。

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4919050



運動好きな子どもを育む地域

地域の体育館を会場として、各園の先生や地域運動指導員の皆さんと一緒に測定を行いました。測定に参加した子どもたちは最初は緊張していましたが、少しずつ雰囲気慣れていき、最後は元気よく測定に参加することができました。

榎原 稔弘さん・由香理さんのお子さん



いちか 一華ちゃん (木次町木次)
平成30年4月1日生まれ
一華ちゃん1歳おめでとう♡
これからもたくさん食べて、笑ってみんなで楽しく過ごそうね♪



徳島 貴水さん・沙也加さんのお子さん



ゆきの 優貴乃ちゃん (掛合町掛合)
平成30年4月10日生まれ
お誕生日おめでとう♡ 優貴乃の笑顔に皆がメロメロで幸せです♪
これからの成長も楽しみにしてるよ♪

大田 誠一さん・加奈子さんのお子さん



みはな 美羽奈ちゃん (掛合町松笠)
平成30年4月8日生まれ
1歳おめでとう♡
兄ちゃんたちにたくさん遊んでもらって、元気に大きくなってね😊

藤原 功大さん・佑美さんのお子さん



あきら 瑛ちゃん (大東町飯田)
平成30年4月4日生まれ
あきらちゃん、いつも可愛い笑顔ありがとう😊
すくすく大きくなってね♪

小川 正紀さん・貴美子さんのお子さん



とらやす 寅泰ちゃん (掛合町掛合)
平成30年4月18日生まれ
1歳おめでとう♡
いつもご機嫌寅ちゃん😊
元気に育ってね♪

佐藤 慎悟さん・美鈴さんのお子さん



ちはや 千颯ちゃん (木次町里方)
平成30年4月17日生まれ
ちいくん1歳の誕生日おめでとう♡
これからもその素敵な笑顔で元気に大きくなってね♡

小池 隼人さん・由加里さんのお子さん



けんし 健史ちゃん (木次町東日登)
平成30年4月16日生まれ
1歳おめでとう☆
いつも可愛い笑顔ありがとう♡
すくすく大きくなってね♪

5月で満1歳(平成30年5月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで4月8日(月)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると枠にきれいにおさまらないことがありますのでご注意ください。

※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。

※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記の二次元コードから



雲南市 スペシャルチャレンジ事業補助金

第2期募集

“まち”の未来をひらくチャレンジを応援します！

中高生、大学生の国内外での研修・留学、若者の地域課題解決に資する市内での起業・創業に対し、チャレンジ資金を提供し、チャレンジ精神あふれる子ども、若者の学びと成長を後押しします。

UNNAN SPECIAL CHALLENGE

次のとおり募集します

応募締切 5月23日まで

募集区分	対象者	支援予定人数	サポート内容
中高生 国内・海外研修 スペチャレ・ジュニア	市内在住および市内に通学する中高生	15人程度	国内外を問わず積極的な学びにチャレンジする意欲ある中高生の国内・海外研修等に要する費用を支援します。 ● 上限30万円
大学生 海外留学・インターン スペチャレ・ユース	市内在住または市内出身の大学生等	5人程度	将来に向けて、自らを成長させる学びや経験を得ようとする学生の海外留学・インターン等に要する費用を支援します。 ● 短期(2ヵ月未満) 上限30万円 ● 長期(2ヵ月以上) 上限60万円
若者 起業・創業 スペチャレ・ホープ	市内で地域課題解決に取り組む若者	3人程度	社会課題の解決や地域の暮らしを豊かにする事業の立ち上げに要する費用を支援します。 ● 活動資金補助(創業資金として金融機関から借入れを行った場合に、その額と同額を支援) 上限100万円 ● 保証料補助 上限20万円 ● 利子補助 上限10万円

※大学生等とは、高等教育機関(大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専門学校(専修学校専門課程))に在籍する学生。
※市内外の14人の方による審査の結果を踏まえて補助の決定を行います。
※支援予定人数は、応募・審査の状況等により変動します。
※原則7月から来年3月までに実施する事業が対象となります。

応募方法 5月23日(木)17時【必着】までに、「雲南市スペシャルチャレンジ事業提案書」を作成の上、関係書類を添付して政策推進課へ提出してください。(郵送可)
※応募書類は、専用ウェブサイトよりダウンロードください。

問い合わせ先 政策推進課 ☎0854-40-1011

応募要件など詳しくは、下記の専用ウェブサイトを確認ください。

雲南 スペチャレ で検索 <http://www.co-unnan.jp/special/>



雲南スペシャルチャレンジ 1期生チャレンジ報告会



3月9日(土)、雲南スペシャルチャレンジ「1期生チャレンジ報告会」を雲南市役所で開催しました。

この雲南スペシャルチャレンジ(以下、スペチャレ)は、中高生、大学生の国内海外研修・留学や若者の課題解決に資する起業・創業にチャレンジ資金を提供し、チャレンジ精神あふれる取り組みを生み出すことを目的に昨年度から雲南市が取り組んでいます。この取り組みには、ご賛同いただいた方からのふるさと納税や企業からの寄附金を財源に活用しています。

本報告会では1期生として、海外での研修や都市部でのインターンシップに参加した高校生、大学生と起業・創業に取り組んだ若手社会人の合計10組が発表を行いました。どんなチャレンジを行い、その中で得た学び・成長、今後のチャレンジについての決意などを述べました。それに対して会場から積極的な質問や温かいアドバイスが提案されるなど、熱気と想いのこもった発表会となりました。

後半の振り返りコーナーでは、全国の課題解決支援を行っている都内のNPO法人ETIC代表 宮城治勇さんより「雲南市はチャレンジをみんなで応援しあえるチャレンジに優しいまち。すべての人がそれぞれの立場でチャレンジを続けていることが素晴らしい」と話されました。

また、雲南市の地方創生アドバイザーを務める合同会社喜代七代表 山元圭太さんからも「このスペチャレを通じて、将来の考えかたが変わった高校生・大学生もたくさん

いた。この子たちが将来雲南市にどのように関わってくれるかとても楽しみ。みんなで育てていきましょう」とのお話をいただきました。

雲南市は今年度もスペチャレを通じて、さまざまなチャレンジを応援していきます！2期生の募集は4月開始します！

1期生チャレンジ報告会 発表者(敬称略)

区分	所属	氏名
スペチャレ・ジュニア (高校生)	大東高校	新田 芽映
		蓮岡 桃子
		狩野 真弥
		野村 朱里
スペチャレ・ユース (大学生)	三刀屋高校	藤原 瑠夏
	高知大学 東海大学	藤原 拓登 岩間慎太郎
スペチャレ・ホープ (若者)	Food marico	上田まり子
	うんなんグローバルセンター	李在鎮・芝由紀子
	光プロジェクト(株)	杉村 卓哉

国際交流員(CIR)の異文化交流コーナー

Greetings!

うん、なんでしよう



こんにちは、デレクです。

私が雲南市に来てから8ヵ月しか経っていませんが、たくさんの面白いことをしてきました。学校訪問、異文化講座、料理教室、異文化体験教室、どようび☆えいご、リッチモンド市との姉妹都市交流、早稲田大学の留学生の支援など、英語でも日本語でも(たまにロシア語でも)色々な国際交流の機会があります。

小中学校では、アメリカ、ロシア、ウクライナの文化や食べ物、学校制度や習慣などを紹介したり、多文化共生について話したりして、児童生徒たちに異文化と接するチャンスを提供しています。

1月に参加した今年度最後の「どようび☆えいご」では、小学生の参加者が和製英語対本当の英語に関する〇×クイズをしたり、アメリカ風の卒業式をしたりする中で他の小学校の友だちと楽しい時間を過ごすことができました。

交流センターやサロンで異文化講座も開催し、来日してから感じたアメリカと日本の文化の共通点や相違点につい



てお話したり、参加者との意見交換もしています。

2月末には、うんなんグローバルセンターのイ・ジェジンさん(元国際交流員)と一緒に新市交流センターで多文化料理教室を開催しました。韓国料理2品とアメリカのオハイオ州(私の出身地)のデザート2品を地域の参加者と一緒に作って、韓国とアメリカの文化や雲南市の多文化共生について話し合いました。

雲南市の美しい桜や夏のイベントも楽しみにしています。この8ヵ月はあっという間でしたが本当にありがたいことが山程ありました。その中で一番ありがたいのは皆さんの優しさや気さくさです。子どもから高齢者まで皆さんが笑顔で好奇心を持ってたくさんの質問をしてくださったりいろいろな話題で話し合ったりできました。こういうフレンドリーなまちで生活できてとても嬉しいです。心の底から感謝いたします。できるだけ地域や小中学校などに出掛けたいと思っていますので、お気軽に連絡してください。これからもよろしくお祈りします！



市役所からの

お知らせ

おめでとうございます

◎叙位叙勲
正六位
瑞宝双光章
教育功勞により
故村上 伯之さん（大東町）
◎高齢者叙勲
旭日単光章
地方自治功勞により
周藤 忠治さん（木次町）

ありがとうございました

雲南市に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

雲南市

ふるさと納税
濱田 順子さん（滋賀県大津市）
秋原 朋宏さん（埼玉県岡市）
荒木 良文さん（名古屋市中区）
前田 和也さん（東京都品川区）
浜中 靖子さん（大阪府吹田市）
福永 康人さん（神戸市）
吉田 須麻さん（東京都小平市）

倉田 一夫さん（山口県山口市）
久堀 保さん（堺市）
相良 明彦さん（東京都目黒区）
妻屋 秀和さん（東京都西栗市）
永安 徹也さん（東京都中央区）
藤原 陽さん（三刀屋町）

企業版ふるさと納税

メトロ電気工業株式会社
（愛知県安城市）

雲南市地域包括支援センターが変わります

保健医療介護連携室

☎0854-40-1095

これまで雲南市が高齢者の総合相談窓口として実施していた地域包括支援センターの業務の一部を4月から雲南市社会福祉協議会に委託します。これに伴い、市の相談窓口も一部変更となります。ご不明な点やお困りごとがありましたら、保健医療介護連携室へ連絡ください。（介護保険の申請窓口は従来通り、長寿障がい福祉課です。）

バス・タクシー利用料金助成事業

長寿障がい福祉課

☎0854-40-1042

高齢者や障がいがある方に、市民バスや市内タクシーで使える優待乗車券を券面額の半額で交付し、使用いただくことで市民バスや市内のタクシーの利用料金を助成します。

【対象者と手続き】

助成の対象となるのは普通自動車運転免許を持たない方であって、下記の対象者のいずれかに該当する方です。優待乗車券の交付手続きは、それぞれ次の確認書類をお持ちのうえ、長寿障がい福祉課または各総合センター市民福祉課、雲南市民サービスコーナーへお越しください。
※対象者の確認は毎年度初めて優待乗車券の交付を受けられるときに行います。

【優待乗車券の有効期間】

平成32年3月31日まで

【優待乗車券が使用できるバス・タクシー】（ ）内は1回の乗車の使用上限額
・市民バス（200円）
・だんだんバス（300円）
・だんだんタクシー（300円）
・市内のタクシー（1500円）

【優待乗車券の種類と交付額】

優待乗車券の種類	交付額
100円券 10枚つづり(1,000円分)	500円
500円券 10枚つづり(5,000円分)	2,500円

※年度内交付上限
券面額で年度内36,000円分
(交付額で18,000円)まで

対象者	確認書類
65歳以上の方	健康保険被保険者証など65歳以上であることを確認できる書類
各種手帳をお持ちの方	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳
特定疾患医療受給者証をお持ちの方	特定疾患医療受給者証
児童福祉施設の料金割引証をお持ちの方	児童福祉施設の料金割引証

高齢者等運転免許証自主返納支援事業

防災安全課

☎0854-40-1027

有効期間内のすべての運転免許を自主返納された65歳以上の方や、身体障害者手帳等をお持ちの方など一定の要件に該当する方に、申請により市民バス・市内タクシーで利用できる「優待乗車券」と市内温浴施設の「入浴券」を交付します。（総額2万円以内）申請できるのは、1人1回限りです。

申請手続きについては、市ホームページをご覧ください。また、防災安全課または各総合

センター自治振興課へ問い合わせください。

【対象となる方】

・自主的に有効期間内のすべての運転免許を返納し、運転免許証の取消の日から起算して5年以内で、次に該当する市民の方
・65歳以上の高齢者の方、身体障害者手帳、児童養護施設・知的障害児施設等の児童福祉施設の料金割引証、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、特定疾患医療受給者証、戦傷病者手帳をお持ちの方

Jアラート全国一斉情報伝達訓練

防災安全課

☎0854-40-1027

地震、津波や武力攻撃などの緊急時に備え、全国瞬時警報システム（Jアラート）を活用した情報伝達訓練を実施します。

平成31年度は、次のとおり実施予定です。ご理解ご協力をお願いします。

【実施日時】

5月15日(水) 11時
8月28日(水) 11時
12月4日(水) 11時
2月19日(水) 11時

【放送内容】

宅内に設置されている雲南夢ネットの音声告知放送受信機から、次のとおり試験放送を行います。

上りチャイム音
「これは、Jアラートのテストです。」
（2回繰り返す）

※全国瞬時警報システム（Jアラート）とは
全国瞬時警報システム（Jアラート）は、地震、津波や武力攻撃など、時間的余裕のない事態に関する情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時に伝達するシステムです。

軽自動車税の減免申請

☎0854-40-1034

身体障がい者等のために利用する軽自動車等で、一定の要件に該当する場合は、申請すると軽自動車税が減免されます。

【対象】

・身体障がい者等のために使用する軽自動車等で、一定の要件を満たすもの
・その構造が専ら身体障がい等の利用に供するためのも

のである軽自動車等
・公益のために直接専用する軽自動車等

【申請に必要なもの】

・軽自動車税減免申請書（個人番号または法人番号の記載が必要です。）
・減免申請内容が確認できる書類（身体障害者手帳・戦傷病者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の写し等）
・該当車両の車検証の写し
・運転する方の運転免許証の写し
・委任状（代理人の方が提出される場合）
・納税義務者の個人番号が確認できるもの（番号カード・通知カード等）
・提出される方の本人確認ができるもの（運転免許証等）

【受付期間】

4月1日(月)から5月31日(金)までに税務課または各総合センター市民福祉課へ提出してください。

【留意事項】

減免を受けることができるのは一人の障がい者等に対して普通自動車、軽自動車を問わず一台に限られます。詳しくは、税務課へお問い合わせください。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

毎月第3日曜日は うんなん家庭の日

雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!

4月21日

社会教育課 ☎0854-40-1073

改元に伴う被保険者証等の更新

市民生活課

☎0854-40-1031

5月1日の改元に伴い、現在発行している被保険者証等の更新は、次のとおりとし、順次発送します。

国民健康保険

「被保険者証」、「限度額適用・標準負担額減額認定証」、「特定疾病療養受療証」

現在お持ちのそれぞれの証の有効期限（7月31日）までは、お持ちの証を使用いただき、7月中旬に新元号に対応した被保険者証および特定疾病療養受療証を発送します。

なお、限度額適用・標準負担額減額認定証は、7月中旬に更新手続きをされた方へ新元号に対応した証を発送します。

後期高齢者医療保険

「被保険者証」、「限度額適用・標準負担額減額認定証」、「限度額適用認定証」

現在お持ちのそれぞれの証の有効期限（7月31日）までは、お持ちの証を使用いただき、7月中旬に新元号に対応した証を発送します。

福祉医療

現在お持ちの「福祉医療費

医療証」の有効期限（9月30日）までは、お持ちの証を使用いただけます。毎年8月に実施していただきます更新手続きをされ「認定」となられた方は新元号に対応した証を発送します。

子ども医療

「子ども医療費支給資格証」

は、5月下旬に新元号に対応した資格証を発送します。その証を使用してください。



平成31年度手話奉仕員養成講習会(入門)受講生募集

聴覚障がいの生活や福祉について、理解と認識を深め、手話で日常会話を行うために必要な手話単語や表現技術の習得を目的に開催します。

期間 6月19日(水)～平成32年3月25日(水) 全21回
14:00～16:00(6月19日は13:30～16:00)

6月	19日(水)、26日(水)	10月	9日(水)、23日(水)、30日(水)	2月	12日(水)、26日(水)
7月	10日(水)、24日(水)	11月	13日(水)、27日(水)	3月	11日(水)、25日(水)
8月	7日(水)、21日(水)	12月	11日(水)、25日(水)		
9月	4日(水)、25日(水)	1月	8日(水)、22日(水)		

会場 三刀屋農村環境改善メインセンター 会議室(洋室)
対象者 雲南地域に在住・在勤で、平成32年4月から開催予定の基礎課程を引き続き受講可能な方
定員 20人 **受講料** 無料(テキスト、参考書代3,754円は自己負担)
申込締切 6月3日(月)

申し込み・問い合わせ先 長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042・社会福祉法人雲南広域福祉会 地域活動支援センターパレット ☎0854-45-0020

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課

☎0854-40-1065

◆市営住宅空家入居者

【募集期間】 4月5日(金)から4月12日(金)

17時締切

【募集団地】

4月1日(月)に市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】

選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者

【募集期間】

随時募集

【募集団地】

島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】

先着順により入居者を決定します。

【申し込み】

雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

「瑞風バス」に手をふろう！

JR西日本の「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の2泊3日の山陽・山陰コース(周遊)の2日目は「たたら製鉄の遺構と茶の湯文化・松江の探訪」と題し、雲南市への立ち寄り観光が行われています。市民の皆さんには、これまでも沿道などから小旗や手を振っていただくなど、ご協力いただきありがとうございます。皆さんのおかげで雲南市内の立ち寄り観光は、すべてのコースで高評価、好印象をいただいています。引き続きご協力をお願いします。

4～7月の立ち寄り観光の予定日(木曜日)

4月11日、18日、5月9日、16日、30日、6月6日、20日、27日、7月11日、18日、8月1日

立ち寄り観光の行程

8:30頃	「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」(宍道駅着)
	宍道駅～国道54号～三刀屋木次IC～吉田掛合IC
9:20頃	●菅谷たたら山内【見学】
9:50頃	
10:05頃	
11:00頃	●田部家邸内、土蔵群【見学】
	吉田掛合IC～三刀屋木次IC～木次大橋～日登
11:30頃	
13:00頃	●食の杜「茅草の家」【昼食】

13:00頃	広域農道～県道松江木次線
13:30頃	●「神楽の宿」出雲神楽【鑑賞】 ●日本初之宮「須我神社」【参拝】
14:30頃	
	県道松江木次線～
15:10頃	
16:20頃	●明々庵
17:00頃	「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」(松江駅発)



問い合わせ先 観光振興課 ☎0854-40-1054

【休日診療実施日程表】※全て日曜日

午前のみ 9時～13時	4月	7、14、21日	
	5月	12、19、26日	
	6月	2、9、16、23、30日	
	7月	7、21、28日	
	8月	4、18、25日	
	9月	1、8、29日	
	10月	6、20、27日	
	11月	10、17日	
	終日 9時～17時	12月	1、8、15、22日
		1月	5、19、26日
		2月	2、9、16日
3月		1、8、15、22、29日	

【休日診療体制】

場所	雲南市立病院内科外来
診療科	内科(小児科含む)
連絡先	雲南市立病院 ☎0854-47-7500

※受診の際は必ず雲南市立病院へ電話連絡の上、お越しください。

※保険証、各種医療費助成受給者証、お薬手帳をお持ちください。

雲南市休日診療

健康づくり政策課

☎0854-40-1040

雲南市休日診療について、

平成31年度は次のとおり実施します。

◆4月から11月まで
午前のみ(9時から13時まで)

◆12月から3月まで
終日(9時から17時まで)

休日診療は、日曜日に雲南医師会の医師が、雲南市立病院で行いますので、急な発熱があるなど、心配なときに受診してください。なお、年末年始・連休の日曜日は除きますので注意してください。

また、病状によっては、雲南市立病院の救急外来で対応する場合がありますので、ご了承ください。

詳しい日程、内容は次のとおりです。

◆公社定住促進賃貸住宅(グランデ・ベルポート等)空家入居者

【募集期間】 随時募集

【募集団地】

市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに随時掲載します。

【申込方法】

雲南住宅管理事務所に問い合わせください。

【問い合わせ先】

雲南住宅管理事務所
8時30分から18時まで(土日・祝日は除く)
☎0854-47-7151

税金等の納付は便利で確実な口座振替をおすすめします！

税金や保険料等の納付は便利な口座振替をおすすめしています。納め忘れがなく、毎月金融機関へ行く必要がありません。また、納付額が通帳に記載されるため、納付記録にもなります。

☆口座振替の手続きは、取扱い金融機関の窓口でできます。

○必要なもの・・・①預貯金通帳 ②通帳届出印

※口座振替依頼書は、市内の取り扱い金融機関（山陰合同銀行、島根県農業協同組合、しまね信用金庫、島根銀行、中国労働金庫、ゆうちょ銀行）の窓口へ備え付けてあります。

【毎月の納期】

振替日は毎月末日（12月は25日）です。また、末日に振替ができない場合は、翌月15日に再振替します。ただし、振替日が金融機関の休業日に当たるときは翌営業日となります。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
毎月分(料)※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市県民税			○		○		○			○		
固定資産税		○		○					○		○	
軽自動車税		○										
国民健康保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療保険料				○	○	○	○	○	○	○	○	○

※毎月分(料)・・・保育所保育料・認定こども園保育料、幼稚園保育料、学校給食費、住宅使用料、上・下水道使用料

【注意】

- ・口座の預貯金残高が不足していますと振替ができませんので、預貯金残高に注意してください。
- ・軽自動車を取得された方など、新たに税金が発生する方はお早めに手続きをお願いします。
- ・口座振替の手続きが遅れると、次の月からの振替となります。

問い合わせ先 債権管理対策課 ☎0854-40-1035

くらしの消費生活窓口

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



たとえ桐花紋が入っていても
架空請求ハガキは無視してください！

事例

『地方裁判所管理局』と名乗る機関からハガキが届いた。ハガキには『特定消費料金未納に関する訴訟最終告知のお知らせ』と書かれ、桐花紋が印刷されていた。

アドバイス

『地方裁判所』と名乗っていますが、裁判所とは一切関係ありません。裁判所の名前を不正に使用しています。また桐花紋のような紋章が印刷されていますが、公的機関からの請求ではありません。正式な裁判手続では、訴状は「特別送達」と記載された裁判所の名前入りの封書で郵便局員が直接手渡すことが原則となっており、ハガキで郵便受けに投げ込まれることはありません。ハガキが届いても絶対に連絡を取らないでください。

【問】木次線活用推進協議会事務局（うんなん暮らし推進課内）
☎0854-40-1014

木次線に乗ってみよう♪

シリーズ
10

木次駅では、ハートの駅看板の繋がりでご縁をいただいた大分県臼杵市「うすきプロジェクト」からコラボレーション企画の提案を受け、「き♡」看板を2月13日からバレンタインデー仕様に、3月14日（木）からはホワイトデー仕様に変更したところ、この看板を一目見たいと、大勢の方が木次駅に訪れています。

ホワイトデー仕様は、雲南市桜まつりが開催される4月7日（日）までです。この機会にぜひ木次線に乗って「き♡」看板と桜まつりをお楽しみください。

なお、4月6日（土）・7日（日）は両日も桜まつりにあわせて「お花見臨時列車」も運行します。

宍道駅 10:21 発 → 加茂中駅 10:40 発 → 出雲大東駅 10:50 発 → 木次駅 11:02 着

桜まつりの際は、ぜひ便利な木次線を利用ください。

J R木次駅「き♡」看板

4月27日～5月6日の大型連休の休業日など

		4月				5月					
		27日 (土)	28日 (日)	29日 (月)	30日 (火)	1日 (水)	2日 (木)	3日 (金)	4日 (土)	5日 (日)	6日 (月)
広域バス・地域バス		土曜・休日運行		平日運行	休日運行	平日運行	土曜・休日運行				
だんだんタクシー・吉田だんだんバス		-		運行	-	運行	-				
ごみ収集	可燃ごみ 雲南エネルギーセンター ☎0854-49-6332	大東町	休業	収集あり	収集なし	休業	収集あり	収集なし	休業	収集あり	
	加茂町	休業	持込不可	持込不可	持込不可						
	木次町	休業	収集なし	収集あり	収集なし		収集あり	休業		収集なし	
	三刀屋町	休業	持込不可	持込不可	持込不可		持込不可	休業		持込不可	
不燃ごみ リサイクルプラザ ☎0854-42-3391	大東町	休業									
三刀屋町	休業										
可燃ごみ いいしクリーンセンター ☎0854-72-9217	吉田町	休業	「ごみの収集カレンダー」のとおり	休業	「ごみの収集カレンダー」のとおり	休業	「ごみの収集カレンダー」のとおり	休業	「ごみの収集カレンダー」のとおり		
掛合町	休業	「ごみの収集カレンダー」のとおり	休業	「ごみの収集カレンダー」のとおり	休業	「ごみの収集カレンダー」のとおり	休業	「ごみの収集カレンダー」のとおり			
三刀屋火葬場 ☎0854-45-3242		通常営業									

※大型連休中は通常どおり収集を行います。

※この期間、雲南エネルギーセンターおよびリサイクルプラザへのごみの持ち込みはできません。

※この期間、休業日以外においては、いいしクリーンセンターへのごみの持ち込みはできます。

問い合わせ先 環境政策課（ごみ収集）☎0854-40-1033・市民生活課（三刀屋火葬場）☎0854-40-1031
うんなん暮らし推進課（市民バス・だんだんタクシー）☎0854-40-1014

資格取得・喪失の届出を！

4月には就職、離職、転出等で国民健康保険の資格の取得や喪失が最も多くなる時期です。特に就職、離職に伴う国民健康保険の手続きを忘れられることが多くあります。これまで会社の健康保険に加入されていた方が離職した場合は、取得手続きが必要です。また、国民健康保険に加入されていた方が就職等により会社の健康保険に加入された場合は、国民健康保険の喪失手続きが必要です。忘れずに手続きを行ってください。

国民健康保険 こんなときは届出を！

	こんなとき	届出に必要なもの	
資格取得・変更	他の市区町村から転入してきた	他の市区町村の転出証明書、印鑑	
	職場の健康保険をやめた	職場の健康保険をやめた証明書、印鑑	
	職場の健康保険の被扶養者から外れた	被扶養者でない理由の証明書、印鑑	
	子どもが生まれた	親の保険証、母子健康手帳、印鑑	
	同じ市区町村内で住所が変わった 世帯主や氏名が変わった 世帯が分かれたり、一緒になった	保険証、印鑑	
	修学のために別に住所を定める	保険証、在学証明書、印鑑	
	生活保護を受けなくなった	保護廃止決定通知書、印鑑	
	外国籍の方が加入する	外国人登録証明書	
	資格喪失	他の市区町村に転出する	保険証、印鑑
		職場の健康保険に加入した 職場の健康保険の被扶養者になった	国保と職場の健康保険の両方の保険証（未交付の場合は加入を証明するもの）、印鑑
国保の被保険者が死亡した		保険証、死亡を証明するもの、印鑑	
生活保護を受けるようになった		保険証、保護開始決定通知書、印鑑	
外国籍の方がやめる		保険証、外国人登録証明書	

※マイナンバー利用開始に伴い、国民健康保険の手続きで届出や申請書に個人番号の記載と本人確認が必要となります。

問い合わせ先 市民生活課 ☎0854-40-1031

年金出張相談

出張相談での年金手続き・相談は予約制となります。

相談日	場所
4月17日(水)、5月15日(水) 7月17日(水)、9月18日(水) 11月13日(水)、1月15日(水) 3月18日(水)	雲南市役所本庁舎 2階 203・204 会議室
予約は「前日（前営業日）までにお願ひします」	
予約相談開始時間 10:00～14:45（終了予定 15:30）	

予約・問い合わせは、
松江年金事務所へお気軽に

予約ダイヤル
0852-23-9540



- ①年金手帳など基礎年金番号の分かるものを準備ください。
- ②0852-23-9540へ電話をしてください。
- ③音声案内が流れますので「1」の後に「2」を選択してください。
- ④担当者に「雲南市役所での出張相談予約」と伝えてください。
- ⑤担当者の質問に答えてください。

問い合わせ先 市民生活課 ☎0854-40-1031



人口の社会増をめざす雲南市では、転出・転入に最も関わりの深い「仕事」について、市内企業を紹介します。

株式会社 丸八ポンプ製作所

【創業】大正12年12月1日 【従業員数】100人
【所在地】雲南市加茂町南加茂
【事業内容】・ポンプの製造、販売ならびにポンプ関連機器の製造、販売

【問】雲南市ふるさと定住推進協議会事務局（うんなん暮らし推進課内）
☎0854-40-1014

取材データより抜粋

東京に本社を構え、名古屋、大阪、岡山、福岡、愛知（小牧市）、そして島根と全国7カ所に拠点をもちポンプ製造の老舗企業。いろいろな部署での経験を推奨していることも島根工場の特徴。「機械加工もするし、組み立てもするし、検査もするし。発注業務、出荷業務などさまざまな経験をするので社員にとっても自分の向き不向きを知ることができます。それだけでなく、他の部署を経験することで社員同士、お互いの苦勞も分かりますよね。短納期が迫られたとき、お互いに協力して対応しています」さらに、島根工場で注目すべきは離職率の低さにある。「製造業の工場としては珍しいかと思いますが、昼勤務のみで、土・日・祝日とカレンダー通りに休みを取っています（年間休日数125日）。よほどのことがなければ、残業をしても1時間程度です。自分の時間が持てることは、社員の満足度にもつながっているのではないのでしょうか」



業務課係長
小島 一浩さん
平成23年入社
岐阜県各務原市出身

岐阜県出身、元々は愛知県の小牧事業所に勤務していた小島さん。転勤先となった島根工場で縁があり、結婚を機にそのまま雲南市に1ターンすることに。
小島さん：当社で働くようになるまで、島根には一度も来たことがなかったですね。初めは不安もありましたが、雲南市の人は距離が近くつながりの大切さを再認識できました。



製造課組立係
奥井 和樹さん
平成28年入社
三刀屋高校併合分校卒業
雲南市出身

Q：今の仕事でのやりがいや、入社して良かったことは？
A：自分の組み立てたポンプがいろいろなところで使われていると思うとやりがいを感じます。良かったことは、オンオフの切り替えがしっかりできること。土日祝日に休みが取れて、平日も勤務が17時20分までなので、地元友達と遊んだりできるので良いなと思いますね。

雲南市シルバー人材センター 会員募集

健康福祉総務課
☎0854-40-1041

雲南市シルバー人材センターでは、会員の募集を行っております。

- 【会員要件】
- おおよね60歳以上の健康で働く意欲のある方
 - シルバー人材センターの趣旨に理解賛同した方
 - 入会説明会を受け、入会申込書を出し、理事会で承認を受けた方
 - 定められた会費を納入しているだけの方（年会費2500円）

【配分金（就労金）】
働いた仕事量に応じて支払われます。

【入会説明会】
毎月1日、15日の2回（土・日・祝日の場合は翌日）
10時から11時30分まで

【場所・問い合わせ先】
雲南市シルバー人材センター
雲南市木次町新市3番地
☎0854-423642

平成31年度 慰霊巡拝実施

市民生活課
☎0854-40-1031

平成31年度慰霊巡拝が実施されます。派遣地域は、ロシア、中国東北地方、インドネシア、硫黄島、フィリピンなどがあります。
なお、参加条件や遺族要件など、詳しくは島根県高齢者福祉課へ問い合わせください。

【問い合わせ先】
島根県高齢者福祉課
☎0852-226758

島根県知事選挙 島根県議会議員一般選挙

投票日 4月7日(日)

みんなそろって投票しましょう！
【問】雲南市選挙管理委員会 ☎0854-40-1090



人権を考えるシリーズ ⑦

【問】人権センター ☎0854-421767



今回は、平成30年度に第二次改定された「雲南市人権施策推進基本方針」についてお話をしたいと思います。

1. 人権施策推進基本方針とは？

人権施策推進基本方針とは、平成12年に成立した「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」に基づき、都道府県、市町村のすべてに策定と実施が義務付けられているものです。地方公共団体は人権尊重の精神に立った施策の展開が求められており、そのための基本となるものが、この人権施策推進基本方針です。

雲南市では平成19年3月に最初の基本方針を策定しましたが、その後の状況の変化に対応するため、平成26年3月には第一次の改定を行いました。

2. 第二次改定版はどんな内容？

(1) 人権三法の成立という状況を踏まえて

基本方針の第一次改定後、人権に関わる社会状況が大きく変わってきました。特に、平成28年の人権三法と呼ばれる「部落差別解消推進法」、「障害者差別解消法」、「ヘイトスピーチ解消法」が成立したことは最も大きな変化といえます。

この3つの法律については、これまでそれぞれ本シリーズでお話してきましたので、ここでは詳しく述べませんが、雲南市としてはこれらの法律を踏まえた行政施策の展開が求められることになりました。

基本方針の第二次改定版では、部落差別の解消に向けて教育・啓発を推進し、さまざまな相談に対応するための体制を充実していくこと、障がいのある方が感じるさまざまな「差別的壁」に対して、それを取り除くための「合理的配慮」を行っていくこと、さらなる人権教育と人権啓発などを通じて、不当な差別的言動の解消に向けた取組を推進していくことなど、施策を推進するための基本的な方向性を示しています。

(2) さまざまな人権課題の変化に対応して

日本の社会では、過去の差別の歴史をなかなか克服できず、今なお、女性や子どもの人権問題、高齢者や障がいのある方に関する人権問題など、多くの課題が存在しています。

女性の人権問題を例に考えてみれば、日本の過去において「女性は従順で従うもの、控えめな生き方をするもの」という思い込みがありました。こうした考えは現代では許されませんが、このような差別的な思い込みによる「無意識の偏見」は決してなくなっていない。こうしたことは、子どもや高齢者、障がいのある方に関する問題にも共通して言えます。

また、近年、国際化の中で外国籍の方の居住が多くなり、日本人との間に言語や文化、宗教、習慣などにおいて違いがあり、そのことによりいろいろな摩擦が生じています。

しかし、考えてみれば国や民族等によって違いがあるのは当たり前で、その違いを認め合う「多文化共生」が求められています。

さらには、医療と人権、災害と人権、インターネットによる人権侵害、性的指向と性自認や自死の問題など、新しい時代の流れによって検討すべき人権課題は増えていくばかりです。今回改定した雲南市人権施策推進基本方針では、こうした新たな人権課題についても目を向け、今後の取組へ向けての基本的な考え方を示しました。

これまで本シリーズを通じて述べてきましたように、私たちの周りには多くの人権課題があり、行政も市民もこうした人権課題を見逃さずこころと心と認識をきちんと持たなくてはなりません。特に、行政はさまざまな施策展開の中で人権に関わる諸問題を踏まえて対処していくことが求められています。

例えば、全国的に戸籍等の不正取得が問題となっていますが、こうした問題に対処するために、雲南市では来年度から登録型本人通知制度を導入する予定です。

この人権施策推進基本方針は、雲南市における人権推進の道しるべであり、市としては今後、あらゆる施策において基本方針の趣旨を踏まえた取組をしていきます。

土地・家屋価格等 縦覧帳簿の縦覧

税務課

☎0854-401034

平成31年度固定資産税（土地・家屋）の縦覧帳簿による縦覧を次のとおり行います。

【縦覧帳簿】

①土地価格等縦覧帳簿
（所在、地番、地目、地積、価格を記載）

②家屋価格等縦覧帳簿
（所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格を記載）

【縦覧できる方】

市内に所在する土地または家屋に対して課する固定資産税の納税者
※土地（家屋）のみを所有している方は、土地（家屋）の縦覧帳簿だけが縦覧できます。免税点未満の方は縦覧できません。

【縦覧日時】

4月1日（月）から5月31日（金）まで。8時30分から17時まで（土・日・祝日は除く）

【縦覧場所】 税務課

雲南市LED防犯灯 整備事業補助金

防災安全課

☎0854-401027

市では、LED防犯灯を整備する自治会等に対し、その設置費に係る経費を対象に補助金を交付します。

申請手続きについては、市ホームページをご覧ください。か、防災安全課または各総合センター自治振興課へお問い合わせください。

【交付対象】

自治会および広域の自治会世帯員をもって構成する公共的団体

【補助金額】

①既設電柱等へ共架する場合
（共架新設、更新）
限度額 2万円
支柱設置による場合（新設）
限度額 4万円

雲南市安全安心メール・しまね防災メールに登録しましょう!!

「雲南市安全安心メール」は、風水害や地震等に関する防災情報や不審者等に関する防犯情報、火災発生等に関する情報など、安全安心に関わる市からの緊急かつ重要な情報を、携帯電話などのメールで取得できるサービスです。

メールの取得を希望される方は、お持ちの携帯電話やスマートフォン、パソコンからあらかじめアドレス登録を行う必要があります。登録は案内に従い簡単にできますので、1人でも多くの方の登録をお願いします。

【配信情報】

風水害、地震等の防災情報、不審者等の防犯情報、火災発生等の消防情報、クマ出没情報、その他緊急かつ重要な情報

【登録手続】

- ①空メールを送信する。
unnan-anzen@xpressmail.jp宛てに空メールを送信するか、右の二次元コードからアドレスを読み込み送信してください。
- ②登録用メールが自動返信されますので、メール本文内のURLをクリックし、利用規約を確認のうえ、配信希望情報等を選択して登録してください。



また、島根県においても、県内の防災情報や弾道ミサイルなどの国民保護情報を携帯電話などへメールでお知らせする同様のサービスを行っています。この機会に「しまね防災メール」も登録をお願いします。

【配信情報】

各種気象警報、県内震度4以上の地震や津波に関する情報、緊急情報（国民保護情報、火山情報など）、土砂災害情報、水防情報

【登録手続】

- ①空メールを送信する。
register@bousai-shimane.jp宛てに空メールを送信するか、右の二次元コードからアドレスを読み込み送信してください。
- ②登録用メールが自動返信されますので、メール本文内のURLをクリックし、案内に従って登録してください。



問い合わせ先 防災安全課 ☎0854-40-1027



4月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター (あおぞら保育園内)	赤ちゃん教室「みんなよろしくね・離乳食試食」 子育て相談 子育て教室「いっしょに遊ぼう」	10日(木) 12日(金)、26日(金) 17日(木)	9:30~11:30 10:00~16:00 9:30~11:30 (※要予約)
子育てサロン			
木馬 (おおぎ)	新年度準備のため11日(木)から開催	毎週火・木曜日	9:30~12:00
ぽかぽかひろば (幡屋交流センター)		1日(月)	9:30~11:30
ぽつぽ (佐世交流センター)		11日(木)	9:30~11:30
うしお (海潮交流センター)		19日(金)	9:30~11:30
※久野サロン「よちよち」は6月から開催します。 問い合わせ先▶大東子育て支援センター (あおぞら保育園) ☎43-9500			

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	お茶会 (10組程度) たんぼひろば (はじめましての会) たんぼひろば (誕生会) ※4月生まれのお友だちは予約ください ※行事があっても通常利用できますので利用ください。	12日(金) 17日(木) 24日(木)	10:00~ (1時間程度) 10:00~ (1時間程度) 10:00~ (1時間程度)
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室 (5~6ヵ月児対象離乳食教室) もぐもぐ教室 (7~8ヵ月児対象離乳食教室) たまごクラブ (妊婦さんサロン) もぐもぐ教室 (9~11ヵ月児対象離乳食教室)	11日(木) 18日(木) 23日(火) 25日(木)	10:00~ (※要予約) 10:00~ (※要予約) 10:00~ (※要予約) 10:00~ (※要予約)
問い合わせ先▶加茂子育て支援センター ☎49-8355			

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	リフレッシュ講座 整体 ドレミちゃん♪ (手遊び・歌・おはなし) トコトコ散歩 (周辺散歩) コブタコーチのリーベ式運動遊び リフレッシュ講座 骨盤矯正 (6ヵ月未満のママ) ミュージックケア トコトコ散歩 (周辺散歩) 整体セルフケア 誕生会	2日(火) 4日(木) 8日(月) 9日(火) 9日(火) 12日(金) 15日(月) 22日(月) 25日(木)	9:30~ (※要予約、年齢不問) 10:30~ (※要予約) 10:00~ 10:00~ (※要予約) 13:30~ (※要予約) 10:00~ (※要予約、年齢不問) 10:00~ 10:00~ (※要予約) 10:30~ (※誕生児要予約)
教室・相談			
木次子育て支援センター	助産師さんとお話しよう! (2~8ヵ月児)	16日(火)	10:00~ (※要予約)
問い合わせ先▶木次子育て支援センター ☎42-2030			

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	赤ちゃん広場	12日(金)	10:00~10:30
問い合わせ先▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

吉田 社協子育てサロン (あい・あいくらぶ)			
吉田健康福祉センター	フリースペース	24日(木)	9:30~11:30
問い合わせ先▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078			

掛合 支援センター (分室:掛合体育館)			
分室	お話の日	12日(金)	10:30~11:00
入間交流センター	お花見会	19日(金)	10:00~13:00 (※要予約、※切12日(金))
問い合わせ先▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

園(所)開放日			
大東	かもめ保育園	12日(金)、19日(金)、26日(金)	9:00~12:30 試食の予約:前日16:00まで
	あおぞら保育園	毎日	試食の予約:当日9:00まで
加茂	たちばら保育園	月曜日~金曜日 (平日)	10:00~ (1時間程度)
	みなみかも保育園	月曜日~金曜日 (22日から)	9:00~12:00 試食の予約:前日16:00まで
木次	木次こども園	土曜日午後・日曜日 (行事があるときは除く)	開放は園庭のみ
吉田	吉田保育園	18日(木)	9:30~11:30
	田井保育園	18日(木)	9:30~11:30
問い合わせ先▶子ども政策課 ☎40-1044 ※育児相談、離乳食教室についてはP30をご覧ください。			

図書館だより

市立図書館の利用案内

三刀屋図書室「うちの本箱」(永井隆記念館内)
建替え工事のため長期休館中です。
電話:0854-40-1073 (社会教育課)
おはなし会:三刀屋交流センター図書室「ひなたぼっこ」6日(土) 10:00~
三刀屋子育て支援センター 24日(水) 10:00~

吉田図書室 (吉田交流センター内)
電話:0854-74-0219
開館時間:9:00~17:00
休館日:毎週土・日曜日、祝日

掛合図書センター「陽だまり館」(掛合図書センター)
電話:0854-62-0189
開館時間:9:00~17:00
休館日:毎週日・月曜日、祝日

木次図書館 ☎0854-42-1021 開館時間:10:00~18:00

4月の休館日 毎週月曜日、祝日:29日(月)~5月6日(月)、図書整理日:5月7日(火)

イベント案内
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~
☆はじめての歩のおはなし会 28日(日) 14:00~

大東図書館 ☎0854-43-6131 開館時間:10:00~18:00

4月の休館日 毎週金曜日、祝日:29日(月)~5月6日(月)、図書整理日:5月7日(火)

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ (わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)
会場:大東図書館多目的室
開催日:8日(月)、22日(月) 10:30~ (30分程度)
*毎週月曜日午前中 (10:00~12:00) は「いいよのじかん」です。
赤ちゃん小さな子どもさん、泣いたり大きな声が出て大丈夫です。保護者の方も気兼ねなくゆっくりと図書館を利用ください。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

加茂図書館 ☎0854-49-8739 開館時間:10:00~18:00

4月の休館日 毎週木曜日、祝日:29日(月)~5月6日(月)、図書整理日:5月7日(火)

新着の本(抄) 市内図書館どこでも借りることができます。貸出中の場合は予約(取り寄せ含む)ができます。各館へお問い合わせください。

▼木村民子「100歳までに読みたい100の絵本」▼伊藤伸平「大人の男海外ひとり旅 気軽に始める!」▼富田文雄 写真「日本の美しい里の絶景」▼デービッド・アトキンソン「日本人の勝算 人口減少×高齢化×資本主義」▼藤原智美「この先をどう生きるか 暴走老人から幸福老人へ」▼新川てるえ「子連れ婚のお悩み解消法 継子・実子・住居・お金をどうするか」▼島田英昭 監修「逆流性食道炎は自分で防ぐ!食、生活習慣、エクササイズの正解がわかる!」▼辰巳 渚「あなたがひとり生きていく時に知っておきたいこと ひとり暮らしの知恵と技術」▼森 秋子「使い果たす習慣」▼群 ようこ「遺囑着物日記」▼青山浩之「基本が身につく書道の教科書 美しく書くコツがよくわかる」▼樹木希林「樹木希林120の遺言 死ぬときくらい好きにさせてよ」▼美濃部由紀子「志ん生が語るクオリティの高い貧乏のススメ 昭和のように生きて心が豊かになる25の習慣」▼森村誠一「永遠の詩情」▼桐島洋子「80歳のマザーグース」▼阿川佐和子「いい女、ふだんブツ散らかしており」▼酒井順子「次の人、どうぞ!」▼金井美恵子「たのしい暮らしの断片」▼首野綾子「私の後始末」▼西きょうじ「さよなら自己責任 生きづらさの処方箋」▼五木寛之「作家のおしごと」▼チョ ナムジュ「82年生まれ、キム・ジヨン」▼トラパース 作、安野光雅 絵「メアリ・ポピンズ」▼スティーン・キング「心霊電流」上・下▼下村敦史「悲願花」▼大沢在昌「帰去来」▼久和間 拓「エースの遺言」▼富中 恵「つくもがみ笑います」▼中山七里「ふたたび唾う淑女」▼倉井居介「怪物の木こり」▼高山羽根子「居場所」▼中藤初枝「神の島のこどもたち」▼横関 大「いのちの形」▼若竹七海「殺人鬼がもう一人」▼青山文平「跳び男」▼中江有里「残りものには、過去がある」▼阿部智恵「発現」▼藤山秋子「夢も見ずに眠った。」▼重松 清「木曜日の子ども」▼佐川光晴「駒音高く」▼畠山健二「本所おけら長屋」▼矢田明子「コミュニティー」▼まちを元気にする「おせいかい」焼きの看護師▼岩井三四二「天命」▼結城真一郎「名もなき星の哀歌」▼渡辺一史「なぜ人と人は支え合うのか「障害」から考える」▼芹川洋一「平成政権史」▼樋口 達 監修「キャンブル依存症から抜け出す本」▼前田裕二「メモの魔力」▼ブティック社「和を楽しむパッチワーク パッグと暮らしの手作り」

特集 日本一短い感謝の手紙

vol. 84 雲南市青少年健全育成協議会 (教育委員会社会教育課) ☎0854-40-1073

雲南市青少年健全育成協議会では、毎年1月~3月に、『日本一短い感謝の手紙』を募集しています。日ごろ感じている「ありがとう」の気持ちを伝える機会として、合併前の木次町で始まった取り組みです。今年度も市内の学校から家族へ、日ごろお世話になっている方へと、優しい気持ちのこもった手紙がたくさん寄せられました。心あたたまるイラストと一緒に紹介します。(※手紙とイラストを描いた人は同じ方ではありません。)

■高校生の手紙
おじいさんへ
僕を学校に送ってくれてありがとう。いつもは言えないけど、感謝します。ずっと元気に生きていてほしいです。

2-12のみんなへ
いつも楽しく生活ができています。それも2-12のみなさんのおかげです。残りの期間、よろしくです。

僕が学校までの電車に乗ることができません。なので毎日、安心して学校までの電車に乗ることができません。

バスの運転手さんへ
毎日、大東まで、家まで安全運転をしてくださってありがとうございます。あと2年、お願いします。

お父さんへ
昨年から単身赴任でいつもは会えなくなりましたが、どれだけ助けられてきたか今すごく感じています。ありがとうございます。

母へ
家事、仕事をやりくりする母は世界一かつこ良い。母の背中を見てかっこ良い大人になるよ。いつもだんだん。

娘へ
私の生きる源はあなたの笑顔。あなたがずっと笑っていられるように、ずっと側で支えるよ。いつも笑顔でだんだん。

■小学生の手紙
大東小学校へ
大切な友達や私たちをいつも助けてくださる先生方に会わせてくれてありがとう。6年間お世話になりました。

けしゴムへ
いまだでぼくは、あたらしいけしごむをかってもらってはなくしたり、むだづかいしてきたけど、ぼくのじをけしてくれてありがとう。

おかあさんへ
いつもいつもえ本をよんでくれてありがとう。

息子へ
あなたがうまれたときに、どんな日もまい日え本をよもつときめ

おじいちゃんへ
いつもありがとう。いつもバレーの練習につれていって来てくれてありがとう。これからもよろしく。

孫へ
どういたしまして。あなたが好きでやっている姿を見ると、じじも元気が出てきます。これからも応援するよ。

お父さんへ
休みの日、野球の練習が終わってから家でキャッチボールや羽打ちなどにつきあってくれてありがとう。

息子へ
夢は息子とキャッチボールをすることなので夢は叶ったよ。生まれてきてくれて同じ夢をもってくれてありがとう。

おかあさんへ
あさ、おかあさんがはやおきして、ぼくをおこしてくれてありがとうございます。おかげであさ学校にはやくいけるよ。

息子へ
まだ目がのぼつけないじかんから学校にむかってあるきはじめてるのはたいへんだね。きをつけてね。

兄へ
「ありがとう」いっしょにあそんだり、テレビ見たり、ときにはケンカでも、全部ありがとう。よろしく。

妹へ
こちらこそありがとう。でもあまりケンカはしたくないな。これからもよろしく。

おばあちゃんへ
いつもいつもありがとう。おばあちゃんの孫で本当に良かった。これからもずっとよろしくね。

孫へ
私もあなたがうまれてきてとてもしあわせでした。これからも時々おばあちゃんの家に来て、にぎやかにして。



広告枠

広告枠

広告枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。なお、広告内容は市が推奨するものではありません。

4月の健診・教室など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
掛合子育て支援センター	10日(水)	9:30～
加茂子育て支援センター	15日(月)	
三刀屋子育て支援センター	22日(月)	
大東健康福祉センター	23日(火)	
木次子育て支援センター	26日(金)	
◆妊婦サロン		
大東健康福祉センター	23日(火)	10:00～
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	9日(火)	9:30～

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂・木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	11日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	25日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)
幼児健診	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	17日(水)	13:00～(3歳児)

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	1日(月)	19:00～21:00
吉田ふるさとセンター	4日(木)	
大東地域交流センター	9日(火)	
下熊谷交流センター	15日(月)	
掛合まめなかセンター	17日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(月・祝)	

◆その他相談			
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	4日(木)	10:00～14:00
【問】保健医療介護連携室	☎40-1095		
若者の就労支援事業・フリースペース	三刀屋健康福祉センター	4日(木)	14:00～16:00
【問】長寿障がい福祉課	☎40-1042		
こころの健康&もの忘れ相談		10日(水)	13:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9642		
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	10日(水)	13:00～16:00
【問】雲南公共職業安定所	☎42-0751		
雲南サロン「陽だまり」		11日(木) 25日(木)	10:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9638		
アルコールによる困りごと相談		15日(月)	13:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9642		
交通事故巡回相談	出雲市役所	18日(木)	9:00～15:00
【問】交通事故相談所	☎0852-22-5102		
オレンジカフェうんなん(認知症カフェ)	雲南市役所	18日(木)	10:00～11:45 参加料 300円
【問】保健医療介護連携室	☎40-1095		
難病サロン「ひまわり」		19日(金)	13:00～15:00
【問】雲南保健所	☎42-9638		

※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854です。

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	3、10、17、24日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	27日(土)	10:00～13:00

【問】教育支援センター ☎48-0007

◆おんせんキャンパスの活動や子育ての悩み、心配ごとについての相談会			
個別相談会	おんせんキャンパス(旧温泉小学校)	27日(土)	① 9:00～ ② 10:00～ ③ 11:00～ ④ 12:00～ (要予約・一人45分間)



劇団四季ファミリーミュージカル「はだかの王様」チケット発売開始!

原作：アンデルセン 台本：寺山修司 作曲：三木たかし・いずみたく・宮川彬良 初演オリジナル構成・演出：浅利慶太

世界中の人々に愛されたアンデルセン童話「はだかの王様」をもとに、詩人・劇作家の故寺山修司が劇団四季のために書き下ろした人気ミュージカルがラメールにやって来る!個性たっぷりなキャラクターが織りなすとびっきりのファンタジーを、生の舞台で楽しもう!

とき 7月20日(土) 15:30開場 16:00開演
ところ 加茂文化ホールラメール
入場料 1階席4,000円、2階席3,500円(全席指定・税込)
※託児あり(要予約:7/9(火)申込締切)
※3歳以上有料(3歳未満の場合も着席鑑賞は有料)

〈チケット発売日〉
メール会員先行発売 4月21日(日)10:00～
一般発売 4月28日(日)10:00～
※メール会員(無料)は、ラメールの窓口・ホームページで登録いただけます。

【問】ラメール ☎0854-49-8500

雲南市 桜まつり 2019

4月6日(土)

🌸 **ステージイベント** (JR木次駅前特設ステージ)-----

10:00~15:30

木次中学校吹奏楽部、槻屋神楽保持者会、ダンシングエンジェルズ、安来節保存会、三刀屋高校ダンス同好会、Springs、ダンスカンパニースカーチエ/高須賀千江子さん、三刀屋高校吹奏楽部

🌸 **花火大会** (斐伊川河川敷)-----

20:00~20:20 (予定)

特別公演

仁多乃炎太鼓

灼熱演舞と和太鼓BEAT ~高鳴る鼓動と桜花の調べ~

17:00~21:00

JR木次駅前特設ステージ

4月7日(日)

🌸 **ステージイベント** (JR木次駅前特設ステージ)-----

10:00~15:00

雲南吹奏楽団、西日登神楽社中、佐藤なおみさん、うんなんの桜はえ~よさこい!

4月6日(土)、4月7日(日)

🌸 **特産品販売テント** (JR木次駅前)-----

10:00~16:00

🌸 **「幸運なんです。雲南です。」体感フェア** (木次商店街)-----

10:00~15:30

・100mのロングテーブル「雲南食堂」
・「スパイス横丁」

🌸 **Nゲージ鉄道モデル展示&試運転** (勤労青少年ホーム)-----

6日 13:00~17:00、7日 10:00~15:00

🌸 **華道教室作品展** (勤労青少年ホーム)-----

9:00~17:00

🌸 **蒸気機関車 C56108公開展示** (木次体育館横)-----

10:00~15:00

【問】観光振興課 ☎0854-40-1054

雲南出雲神楽の夕べ

出演：山王寺本郷神楽社中

毎月第2土曜日に開催している神楽の夕べが、4月から新しくリニューアルします♪

とき 4月13日(土) 19:30開場 20:00開演

ところ 古代鉄歌謡館

入場料 高校生以上500円、小中学生200円

【問】古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

第8回 古代出雲王国加茂岩倉春まつり

銅鐸39個が出土した加茂岩倉遺跡で、弥生時代体験をしよう♪焼きたてのヤマメや古代米カレー、勾玉づくり、草木染め、小型銅鐸鑄造体験など、ご家族そろってお出掛けください。



とき 4月29日(月・祝) 10:00~14:30

ところ 加茂岩倉遺跡ガイダンス芝生広場

入場料 無料 (飲食・体験ブースは有料)

※小雨決行

【問】ラメール ☎0854-49-8500



©2018「モリのいる場所」製作委員会

チェリヴァシアター

「モリのいる場所」 (2018年/日本/99分)

監督：沖田修一

出演：山崎 努、樹木希林、加瀬亮 ほか

名優・山崎努と樹木希林が演じる夫婦と二人をとりまく人々の、クスッと笑えてほろりと泣ける珠玉の物語。

とき 4月21日(日) ①10:30~②14:00~ (2回上映)

ところ チェリヴァホール (2階ホール)

入場料 【全席自由・前売】ペア1,500円 (前売のみ・会員限定)、一般1,300円、会員1,000円、シニア (60歳以上)・小中高生・障がい者手帳保持者500円 (当日各200円増)

※未就学児無料

※無料託児サービスあり (要申込 4月15日(月)×切)

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

●市報うんなん No.173 2019年4月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1

☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・ 38,392人 (-66人)

♂ 男性・ 18,521人 (-32人)

♀ 女性・ 19,871人 (-34人)

🏠 世帯数・ 13,771世帯 (-11世帯)

平成31年3月1日現在 (先月比)

